

事業所名

一般社団法人つばさ 矢板事業所

支援プログラム(児童発達支援)

作成日

2024年

4月

1日

法人(事業所)理念	<p>①利用者一人ひとりが持っている生きる力と個性を尊重し、その利用者の成長にあった療育・支援をおこなうことを基本とします。</p> <p>②10年後・20年後に人として安定した輝きある人生が歩めるよう、様々な利用者同士の交流や出会いの体験を大切にします。</p> <p>③利用者も自信をもって日々成長していく姿が認められるような療育・支援を目指し、長期的な目標を掲げ、継続的な療育・支援に取り組みます。</p>						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの個性や成長を受容すると同時に、保護者からのニーズに合った支援計画を作成し、実施します。</li> <li>子ども一人ひとりの戸惑いやことは、行動からでてくる意思表示を共有し、寄り添いながら課題や問題の解決方法を探ることを目指します。</li> <li>本人や保護者、家族の要望をもとに、将来に向けての見通しが持てるように関係機関との調整の他、地域や関係者との連携していくための役割を担います。</li> </ul>						
営業時間	8時	30分	18時	00分	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の中でこまめな検温、体調観察を行い、健康状態を保護者と共有できるよう支援します。</li> <li>食事・排泄・睡眠等の基本的な生活リズムを身に付けられるよう、ご家庭の様子を聞きながら一緒にリズムを整えていけるよう支援します。</li> <li>着脱・手洗いうがい・トイレトレーニングなど、ひとり一人のペースに合わせながら、身辺自立をめざした支援を行います。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>リトミックやサーキット活動を通して、様々な身体の使い方やボディイメージを育めるよう支援します。</li> <li>散歩に出ることで、体力や集中力の向上を図ると共に自然に触れることで五感を刺激し、脳の発達を促せるよう支援します。</li> <li>泥んこ遊び・絵の具遊び・感触遊び・嗅覚遊び等の活動では、五感を刺激すると共にダイナミックに遊ぶことで想像力や発想力を高めていけるよう子どもたちの主体性を大切にしながら支援します。</li> <li>作業療法士から、運動機能向上に向けた補助の仕方等を学び日常生活の中で実践します。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>スケジュール表や手順表を作成し、見通しを持って生活しやすいよう支援します。</li> <li>視覚・聴覚・触覚など、一人ひとり得意とする感覚や認知を把握し、それぞれの強みを生かして発達を支援します。</li> <li>認知や行動の手掛かりとなる概念の形成が図れるよう、生活の中で実体験を大切にしながら支援します。</li> </ul>					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動や遊びを通して意欲的に参加する経験を積み、相手に気持ちを伝えたいという思いを育めるよう支援します。</li> <li>それぞれの発達段階や特性に合わせて、指さし・身振り・サイン等を活用し、理解と意思の伝達が図れるよう支援します。</li> <li>子どもからの発信に耳を傾け、言語化して共感するとともに、相手に伝える手段をトレーニングします。</li> <li>言語療法士からのアドバイスを元に、一人ひとりにあった関わり方を実践しながら、ご家庭でできる取り組みをお伝えします。</li> </ul>					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>いないいないばあ遊びや追いかけてっこなど、人間形成の基礎となる遊びを繰り返し行い、他者への興味関心を引き出せるよう支援します。</li> <li>小さな成功体験を積める活動内容を設定することで、やる気、忍耐力、協調性、自制心などの非認知能力の育成を支援します。</li> <li>小集団での作業療法を通し、社会性の構築を図れるよう支援します。</li> </ul>					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭での困り感を気軽に相談できる関係作りに努め、保護者に寄り添いながら具体的な助言を行います。</li> <li>お子さんの小さな成長を一緒に喜びます。</li> </ul>	移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>移行先の保育園等とお子さんの様子や支援内容の共有を行います。</li> <li>就学に向けて発達評価を行い、保護者の意向をお聞きしながら、一緒に準備を進めます。</li> <li>就学先や医療関係機関への情報提供を行います。</li> </ul>			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>園や学校等、関係機関と連携した支援が行えるよう、担当者会議を定期的に開催します。</li> <li>地域全体での支援力を高めるため関係機関とのネットワークを構築します。</li> </ul>	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に研修への参加を行い、専門性を高めるための知識や技術の習得に努めます。</li> <li>職員間で統一した支援が行えるよう、ケース検討会の実施や情報共有する時間を設けます。</li> </ul>			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節の行事(お花見、プール、作物の収穫体験、運動会、りんご狩り、ハロウィン、クリスマス会等)を実施します。</li> <li>作物の収穫体験やりんご狩りでは、地域の方にご協力をいただきながら、食への興味関心を引き出したり、地域の方との交流を深めます。</li> <li>ボランティア団体によるオカリナ演奏会の実施。</li> <li>園外療育では、公園外出や近所のスーパーへの買い物体験、動物との触れ合い体験等を実施します。</li> </ul>						